

## 製品名: SHB ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe83758

研究使用のみ

### 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.38mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

### 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	55 kDa

### 抗原情報

遺伝子名	SHB
別名	Shb;;SHB
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q15464
免疫原	ヒト SHB 由来の合成ペプチド

### 背景

活性化受容体を下流のシグナル伝達成分に連結することで、複数のシグナル伝達カスケードを制御するアダプタータンパク

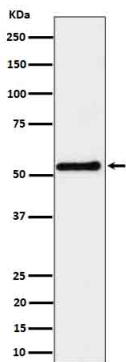
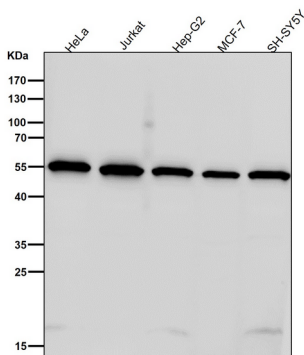
質。FGFR1、VEGFR2、PDGFR シグナル伝達を制御することで血管新生に関与する可能性がある。また、塩基性 FGF および NGF 誘導性シグナル伝達カスケードを媒介することで、T 細胞抗原受容体/TCR シグナル伝達、インターロイキン-2 シグナル伝達、アポトーシス、神経細胞分化にも関与する可能性がある。さらに、インスリン産生細胞における IRS1 および IRS2 シグナル伝達を制御する可能性もある。

## 研究分野

-

## 画像データ

すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



K562 細胞溶解物における SHB 発現のウェスタン プロット分析。